

「令和4年度アーカイブ中核拠点形成モデル事業(撮影所等における映画関連の非フィルム資料)」

「映画資料所在地情報検索システム(JFROL)」がオープン

JFROL(ジェイエフロール)の横断検索で映画資料がもっと探しやすくなります!

特定非営利活動法人映像産業振興機構(略称:VIPO[ヴィーポ]、理事長: 松谷孝征、東京都中央区)は、文化庁より受託している「令和4年度アーカイブ中核拠点形成モデル事業(撮影所等における映画関連の非フィルム資料)」において、調査研究の一環として開発された「映画資料所在地情報検索システム(JFROL)」を一般公開する実証実験を、2023年1月19日にスタートいたしました。



JFROL(ジェイエフロール)では、全国の連携資料館^{※1}が所蔵する映画資料^{※2}の横断検索が可能となっており、所蔵館別、資料種別等の検索方法を組み合わせて、目的の映画資料の所在を確認することができます。研究や展示キュレーション等で映画資料を探す際に、本システムをご利用いただけます。

※1 連携資料館:現在は、東映太秦映画村・映画図書館、松竹大谷図書館、川喜多記念映画文化財団、北九州市立松永文庫、早稲田大学演劇博物館の5館。

※2 映画資料:非フィルム資料。シナリオ、ポスター、スチル写真等のフィルム以外の映画関連資料。

名称	映画資料所在地情報検索システム(JFROL:ジェイエフロール)
URL	https://jfrog.jp/
特徴	全国の連携所蔵館の映画資料を横断検索できる
連携資料館 (2023年1月現在)	東映太秦映画村・映画図書館、松竹大谷図書館、川喜多記念映画文化財団、北九州市立松永文庫、早稲田大学演劇博物館(以上、連携順)
実証実験期間	2023年1月19日~2023年3月31日まで

「アーカイブ中核拠点形成モデル事業(撮影所等における映画関連の非フィルム資料)」

https://www.vipo.or.jp/project/archive-corebase_kyoto-nonfilm_r4/

本事業は、歴史的・文化的価値のある我が国の文化関係資料が散逸・消失することのないよう、アーカイブの構築に向けた資料の保存および活用を図るための仕組みの在り方について調査研究等を行い、映画関連の非フィルム資料のアーカイブに係る中核拠点の形成を図るため、当該分野のネットワーク化とともに、アーカイブの構築・運営や共同利用の働きかけ等を行うことを目的としています。

特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO: Visual Industry Promotion Organization) www.vipo.or.jp

VIPO(ヴィーポ)は映画・放送・アニメ・マンガ・ゲーム・音楽・キャラクター・出版などの日本のコンテンツ産業の国際競争力の強化を推進し、日本経済の活性化に寄与することを目的に、2004年に設立されたNPO法人です。100を超える会員企業・団体の協力と政府・地方公共団体による政策・施策を有機的に組み合わせながら、〈人材育成〉〈海外展開・市場開拓〉の支援を中心に、文化芸術分野を含めた作品等の製/制作・発表、調査研究、情報提供・保護、海外機関との連携事業などを実施しています。様々な活動を通して、コンテンツ産業全体のさらなる価値向上と長期的発展をグローバルな視点に立ちサポートしています。

<本件に関するお問い合わせ> 特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)
報道関係者様向け e-mail: PR@vipo.or.jp(広報:足立、岩崎)
一般の方向け Tel:03-3543-7531 e-mail: nonfilm.archive@vipo.or.jp
(「アーカイブ中核拠点形成モデル事業」事務局)